

サービス拡大中

申請はお済みですか？マイナンバーカード

本人確認書類や、コンビニ交付サービスなどで利用できるマイナンバーカード。医療分野での活用が広がるなど、ますます便利になっています。

保険証利用で医療の質が向上

昨年10月から、マイナンバーカード（以下、カード）の保険証利用が開始。カードを保険証として使うと、本人の同意があれば、過去の診察記録や処方された薬の情報などを医師等と共有できます。これにより、初めて受診する

医療機関や薬局でも、正確な情報に基づいて適切な医療を受けられます。また「マイナポータル」で、自身の服薬情報や特定健診の記録などの確認が可能。健康管理に役立てることができます。

カードを保険証として利用するには登録手続きが必要です。スマートフォン（以下、スマホ）の

ほか、パソコンや「セブン銀行ATM」でも手続きできます。

税の申告も簡単に

カードとパソコンや2次元バーコードが読み取れるスマホがあれば、国税庁ホームページの確定申告書作成画面で、案内に従って金額等を入力するだけで申告書を作成してe-taxで提出できます。

カードの活用の際は、今後も拡大が見込まれます。まだカードを取得していない人は、早めに申請しましょう。

スマホでの申告書の作成はこちらから



スマホで保険証利用を申し込むには



準備するもの

- ・マイナンバーカード
- ・カード取得時に設定した数字4桁の暗証番号
- ・カードを読み取れるスマホ

利用登録（事前登録）

- ①「マイナポータル」アプリをインストール
- ②「健康保険証利用申込」を押す
- ③利用規約などを確認して同意
- ④数字4桁の暗証番号を入力し、スマホにカードをかざして読み取り開始ボタンを押す



カードの利用方法

・保険証として

医療機関や薬局の窓口で、専用のカードリーダー（読み取り機）にカードをかざす

・健康管理に

マイナポータルにログインし「わたしの情報」を押すと医療情報などが閲覧できる

※カードは「マイナ受付」のステッカーやポスターが貼られている医療機関・薬局で利用できます。なお、従来の保険証も引き続き使えます

※カード自体に個人の医療情報は入っていません。情報を閲覧するには、4桁の暗証番号が必要です

マイナポイント付与対象となるマイナンバーカードの申請期限が延長となりました

マイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの申請期限が2月末まで延長となりました。これに伴い、マイナポイントの申し込み期限も延長される予定です。

2022年12月末 2023年2月末

マイナンバーカードの申請期限 延長

マイナポイントの申込み期限 後日発表

※上記は、2023年1月4日時点の情報です。最新情報は、QRコードから確認してください▶



市・府民税、所得税の申告受付・相談

期 間／2月16日～3月15日

※土・日曜日、祝日除く

時 間／午前9時～正午、午後1時～4時
（開場は午前8時30分～）

場 所／市役所まちづくりセンター2階

※持ち物など詳しくは、本紙12面をご覧ください

問い合わせ／税務課市民税担当 ☎(42)4235

農業委員と農地利用最適化推進委員会を募集

市は、現委員の任期が本年7月19日に満了に伴い、各委員を募集します。

募集期間

2月13日（月）～3月17日（金）

（必着）

募集人数

農業委員19人

農地利用最適化推進委員17人

※農地利用最適化推進委員の担当

区域と募集人数

綾部、中筋、吉美、西八田、東八田、山家、口上林、奥上林（各1人）、物部、志賀郷、中上林（各2人）、豊里（3人）

任期

7月20日～令和8年7月19日（3年間）

主な業務内容

農業委員Ⅱ会議に出席して▽農地の権利移動の許可▽農地転用許可の審査業務▽担い手への農地集積・集約化・地域計画の推進―などを行います。

農地利用最適化推進委員Ⅱ担当区域の▽遊休農地の発生防止・解消

を推進▽農地の利用状況調査や利用意向調査による農地の出し手と受け手の把握▽担い手への農地の利用集積―などを行います。

報酬

綾部市特別職の職員で非常勤のもの、報酬及び費用弁償に関する条例に基づく額

応募方法

募集要項を参照の上、推薦書か応募書を募集期間内に提出してください。募集要項・所定の様式は農政課・農業委員会事務局に用意しています。また、市ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ・提出先

〒623-8501 綾部市若竹町8番地の1
農業委員Ⅱ農政課管理担当
電話(42)4266
農地利用最適化推進委員Ⅱ農業委員会事務局
電話(42)4269



一年の見通し

この時期、この年の出来事をいろいろな人が予測する。国際情勢や政治・経済の行方、また具体的な株価や為替を数値で占う評論家もいる。激動の世にあつてその根拠を問いたたくもなるが、控えめに見てもこの一年は不確実な要素が多いことに思い至る。一国のリーダーの暴挙によって国際秩序が大混乱し、エネルギーや食糧の需給バランスが崩れ、結果的に世界的なインフレ経済に陥ったことは記憶と呼ぶには生々しい。更なる暴挙に出るリーダーの出現や新たな感染症の可能性もある。災害についても日本列島のどこかで毎年何かが発生している。そんな思いを巡らせるのと悲観的にならざるを得ないが、足元に眼をやり本市の予想図を描いてみよう。

出初式や二十歳の集い等、恒例

行事の後に4月には上林で第一回水源の里トレイルランが開催される。日本を代表するトレイル走者の奥宮氏主催で500人以上の参加者が里山を駆け巡る。今後、スポーツ観光の目玉になるものと期待したい。また秋にはJR綾部駅北側に複合施設がオープンする。新図書館やバーティーも可能な地域交流センター、そして子育て支援機能を有する待望の施設だ。また市道宮代豊里線の踏切改良と拡幅、里山交流研修センターの建て替え工事間もなく完成。国・府の事業としては並松町の築堤、国道27号の肥後橋の拡幅、環状道路の一部となる府道安場田野線等の改良工事も着手予定である。

一方で私の抱負は、と問われれば。鳥の眼でグローバルな情勢を俯瞰しながら、虫の眼でもって地域に根差した事業を着実に進めること。更には魚の眼で水の流れる如く変化する時代のダイナミズムを敏感に感じ取って、事前の一策を講じること。そして何よりも行政の基本は危機管理。住民の命と財産を守る安全安心のまちづくりのため、今年も気の抜けない一年になる。

山崎善也（綾部市長）

卒業証書に使う和紙を自分の手で

卒業を迎える市内の小学6年生は、卒業証書に使う和紙を自分の手ですきます。十倉名畑町の黒谷和紙工芸の里で12月8日、吉美小学校の児童38人が、黒谷和紙の歴史などの説明を受けたあと、和紙すきを体験しました。同校の榊井琥月くんは「最後の水切りが重くて難しかったけど、きれいにできてうれしかった」と話しました。



広場を彩る色鮮やかな葉ばたん

12月9日から11日まで市シルバー人材センター主催の「第30回市民葉ばたん展」が青野町のあやべグンゼスクエアで開催されました。愛好家44人と1団体から157点の出品があり、一般・踊り・創作の3部門に分けて展示。丹精込めて育てられた色鮮やかな葉ばたんが広場を彩り、来場者を楽しませました。

市と京都労働局が雇用対策協定を締結

市と京都労働局（赤松俊彦局長）は12月19日、市役所で綾部市雇用対策協定締結式を行いました。

同協定は、市と労働局が緊密に連携し、市内事業所の労働環境の改善や人材確保、市民の雇用の安定を図るもの。この協定を機に今後、市役所での定期的な出張ハローワークの開催などに取り組みます。



願いを込めて正月飾りを作成

里町の天文館で12月27日と28日、お正月のミニ飾り教室が開催されました。参加した親子連れは、ワラや竹、松など自然の材料を使って、ミニサイズのしめ縄飾りや門松を作り上げました。綾部中学校2年生の稲垣友菜さんは「自由自在に作ることができて楽しかった」と笑顔でした。



◀▲綾部夢（ドリム）ライト2022
（青野町）



あやべイルミネーション フォトレポート

冬は空気が澄み渡り、イルミネーションが映える季節。市内各所が鮮やかに彩られました。

◀井倉イルミネーション（井倉町）



◀仁和町イルミネーション
（仁和町）



上原町竹あかり（上原町）▶



▲西町商店街（西町）



このコーナーでは、
新型コロナウイルス
に関する情報をお知
らせします。

教えて!

3回目接種以降の年齢引き下げ

モデルナ社製ワクチンの3回目以降の接種の対象年齢が「18歳以上」から「12歳以上」に引き下げられました。市内の接種会場は綾部ルネス病院（大島町）です。対象者は市町村が発行する、3・4・5回目の接種券を持つ12歳以上の府民が府内に通勤・通学している人。ただし、最終接種から3カ月以上経過している必要があります。なお、12・15歳は保護者の同意と同伴が必要です。

綾部ルネス病院で、モデルナ社製ワクチンを希望する人は、第一土曜日を除く土曜日に、ノバパックス社製ワクチンを希望する人には、第一土曜日（いずれも午後0時30分～1時30分）に接種を実施しています。

なお、医療機関では予約できません。医療機関への問い合わせはご遠慮ください。予約は、府WEBシステムか府ワクチン接種会場

予約・相談コールセンターへ。詳しくは、府ホームページをご確認ください。

接種予約はお早めに

本市のオミクロン株対応ワクチン接種率は、50歳以上で5割超えているのに対し、20～30歳代は2割程度に留まっています。12月末の時点で、国が定める接種期限は来年3月までです。接種を希望する人は早めの予約をお願いします。

<各種問い合わせ先>

□京都府ワクチン接種会場

予約・相談コールセンター

☎0570 (030) 280

午前9時～午後7時（月～土曜日）

午前9時～午後5時30分（日曜日）



□個別接種の問い合わせ

綾部市新型コロナワクチン接種コールセンター

☎(42)0020 ☎(42)5488

午前8時45分～午後5時15分

（土・日曜日・祝日除く）



岡本 博之さん
（神宮寺町）

綾部地区



このコーナーでは、本市へのU・I・ターン者等の視点から、市内12地区を順番に紹介します。

きつかけは娘の「綾部愛」

もともと地方移住への思いは強くありませんでしたが、10年前に結婚して綾部に住む娘の「綾部愛」に気圧され移住を決意。以前住んでいた西宮市のマンションでは住民との会話がとても少なく、寂しさを感じていたことも要因でした。移住して1年半、今では国際交流協会やボイスカウトシニア部への参加、コンサートの主催など多くの人との交流を通じて日々生きがいを感じています。

緑が豊かで静かな地域

綾部地区は市内でも人口の多い



「清らかな空気が流れる山の神社は、訪れるたびに心癒されます」と岡本さん

場所ですが、静かで過ごしやすく、買い物にも困らず、快適な環境です。地元の人とノルディックウォークで散歩に出かけたり、藤山（寺山）に登ったりして関係を深めながら、身近に自然がある暮らしを楽しんでいます。

人とのつながりを大切にしたい

特に気に入っている場所は、毎日の散歩に訪れる山の神社と周辺の道。高台からの美しい眺望は最高です。昨年は、ドイツに関心のある人を募って親睦会を始めました。これからも多くの人と関わりながら、できることを続けていきたいです。

資料館だより

綾部市資料館春季企画展

今に伝わる山家城・山家陣屋

山家藩が廃止されて150年余り。山家城跡・山家陣屋跡に関するさまざまな文化財を近年の調査成果とともに紹介します。

日時 3月17日(金)～5月17日(水)
午前9時～午後5時（最終日は正午まで）

場所 資料館（里町）

入場料 無料

イベント

- ・展示解説 3月26日(日)、5月3日(水・祝) 午後2時～
- ・「戦国武将に变身！」甲冑レプリカを着て戦国武将になろう。（小学生対象）5月3日(水・祝) 開館時間中



<問い合わせ>

資料館（月曜日休館）

☎(43)1366

☎(43)2134

今月の手話

バス



両手の親指を立て、人差し指の指先を向かい合わせて両手同時に前へ出す（バスの正面の形を表す）



駅



片手の手のひらを上に向け、もう一方の親指と人差し指で挟む（切符を切る様子）

JR



右手の親指は少し曲げて、伸ばした人差し指に中指を絡ませて手を前に出す

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部



結果の不平等＝ある集団（歴史的・社会的に差別を受けてきた集団等）が他の集団より、平均所得や進学率などが低いといった状況があること

見えない差別に目を向ける

講師の土田さんは長年、大阪府の中学校で同和教育を実践してこられました。講演では「平等には『機会の平等』と『結果の平等』がある。同様に、不平等も2種類あると理解することが必要」と説明。さらに「このうち『結果の不平等』は、目に見えない差別によるもの。一人ひとり異なる環境で

シリーズ 人権を考える

⑨第5回人権を考えるセミナー

12月8日に開催された第5回人権を考えるセミナーの内容をお知らせします。

「人権文化あふれるまちづくり」

大阪多様性教育ネットワーク 共同代表 土田光子さん

人権問題を学び行動へ

「自分が認識していない差別意識に気づき、一つずつ対処することで社会から差別がなくなっていく」と土田さんは言います。また「人権（同和教育）学習を通して差別の構造を学び、自分には何ができるかを考えることが大切。そして、身に付けた知識を、差別解消に向けた主体的な行動へつなげる。こうした個人の実践の積み重ねが、誰もが暮らしやすいまちをつくりたい」と話し「人権問題を正しく理解した上で、差別をしない人になってほしい」と呼び掛けました。